

平成 30 年度学会等での発表実績一覧

1. 誌面発表

	誌名	題目	発表者名
1	環境毒性学会誌 21(1), 1-7.	水生双子葉植物カワヂシャ を供試生物とした生長阻害 試験法の開発	<u>加藤貴央</u> 、 <u>石原悟</u>
2	<i>Journal of Pesticide Science</i> , 43(4), 248-254.	The influence of <i>Brassica rapa</i> var. <i>perviridis</i> growth conditions on the uptake and translocation of pesticides	Sayuri Namiki, Takashi Otani, <u>Yutaka Motoki</u> , Nobuyasu Seike.
3	<i>Journal of Pesticide Science</i> , 43(4), 277-282.	Comparison of soil sorption parameters of pesticides measured by batch and centrifugation methods using an andosol	<u>Yutaka Motoki</u> , <u>Takashi Iwafune</u> , Nobuyasu Seike, Keiya Inao, Sayuri Namiki.
4	<i>Journal of Pesticide Science</i> , 43(4), 297-304.	Studies on the behavior and ecotoxicity of pesticides and their transformation products in a river	<u>Takashi Iwafune</u>
5	<i>Journal of Pesticide Science</i> , 44(1), 1-8.	Relationship between growth stage of <i>Brassica rapa</i> var. <i>perviridis</i> and the abilities for uptake and translocation of pesticides in soil	Sayuri Namiki, Nobuyasu Seike, <u>Yutaka Motoki</u> .

2. 口頭・ポスター発表

	学会名	題目	発表者名
1	日本農薬学会第 43 回 大会 (2018.5.25~27)	農薬の後作物残留リスク評 価に関する研究 第 15 報 ほ場試験によるコマツナの 土壌中農薬の吸収性評価 その 2 (口頭)	清家伸康、 <u>元木裕</u> 、 渡邊栄喜、並木小百 合、稲生圭哉
2	日本農薬学会第 43 回 大会 (2018.5.25~27)	農薬の後作物残留リスク評 価に関する研究 第 19 報 葉菜類を対象とした農薬の 後作物残留濃度予測モデル の開発	稲生圭哉、清家伸 康、 <u>元木裕</u> 、渡邊栄 喜、並木小百合

		(口頭)	
3	第 24 回日本環境毒性 学会研究発表会 (2018.9.11～12)	ユスリカ 1 齢幼虫のふ化後 経過時間による薬剤感受性 の比較 (口頭)	<u>木村穰</u> 、 <u>石原悟</u> 、久 樂喬、関雅範
4	第 38 回農薬製剤・施用 法シンポジウム (2018.10.18～19)	2018 年 CIPAC 会議の概要 (口頭)	<u>渡辺高志</u> 、 <u>倉浪佑実</u> <u>子</u>
5	日本農薬学会第 44 回 大会 (2019.3.11～13)	土壌の比重分画法を用いた 農薬の黒ボク土に対する吸 着特性の解析 (口頭)	<u>元木裕</u> 、和穎朗太、 清家伸康
6	日本農薬学会第 44 回 大会 (2019.3.11～13)	固体製剤の回収率測定にお ける有効成分の添加方法の 検討 (口頭)	<u>渡辺高志</u> 、 <u>倉浪佑実</u> <u>子</u> 、塚田勇輝、 <u>木村</u> <u>穰</u>

アンダーラインが引かれた者が、FAMIC 農薬検査部職員
二重線のアンダーラインの職員は、発表時に食品安全委員会事務局へ出向中